

平成 22 年度第 3 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 22 年 5 月 24 日 16 時～16 時 40 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、山中、田中、牧野、家崎、松岡、大西 (敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	三上 昌志
研究名	穿刺針別の最大血流量の検討
研究内容 要旨	HD-02 を使用して実血流量を測定しながら設定血流量を徐々に増加させることで穿刺針ごとの最大血流量を検討し、さらに CRIT-RIN で Ht 値を測定することで除水による血液の濃縮を含めた Ht 値ごとの最大血流量を検討する。実施後、シャント流量不足による脱血不良も考えられるためシャント流量を測定し、実血流が得られない患者には穿刺針の変更で改善できるか検討する。
審議結果	差し戻し
意見	説明文にある「毒素」とは何か、をわかりやすく記載する。説明文に図を交えるなどして、被験者にもわかりやすいものにする。通常の透析に比べて危険がどれくらい増すのかを具体的に説明する。
新規研究計画の審議	
申請者	坂倉 光智
研究名	透析開始時における脱血量・脱血速度の検討
研究内容 要旨	維持透析を施行している患者様に対して、透析を開始する際の脱血量・脱血速度の違いで透析前後の血圧および透析経過中の血圧に与える影響を検討し、今後の脱血方法を考慮する。
審議結果	承認
意見	前回差し戻しとされた時に問題とされた箇所は適切に修正されており、承認可能と判断された。
参考	本研究計画は UMIN 臨床試験登録システムに登録予定である。
付議不要と判断された研究計画の報告	
申請者	若山 浩子
研究名	当院介護予防通所リハビリテーション利用者の身体機能変化の報告
申請者	木股 徳充
研究名	視覚障害者に対する触読式時計作成の試みとその効果

条件付き承認（確認は委員長に一任）とされた研究計画の確認報告	
申請者	水谷 真康
研究名	2型糖尿病患者に対する上肢有酸素運動の効果
審議結果	承認
申請者	沢田 真希
研究名	用手的呼吸介助を用いた術後肺炎の予防
審議結果	承認